

静岡県の被災動物対策

～災害時にも人と動物が共生できる社会を目指して～



近年の大規模災害



現状と課題

| 取組 | 目標 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 |
|-------------------------------------|-----------------|---------|----------|----------|----------|----------|
| ペット同行避難 受入体制整備 (避難所マニュアルへの記載) | 全35市町 地震津波AP | 5 市町 | 18 市町 | 19 市町 | 21 市町 | 27 市町 |

避難所でのペット同行避難を円滑に進めるために

- ・災害時動物愛護ボランティアリーダー育成推進
【H30年度末：73名（15市町）】
- ・ペット同行避難訓練の実施推進

目標早期達成
を目指す

課題1



「人とペットの災害対策ガイドライン」の改訂 (H30.3 環境省)

- ・広域支援・受援体制の整備
- ・関連団体との連携強化

課題2

課題3

対応が必要

取組① 受入体制整備の推進 (自主防災組織、飼い主等に対する普及啓発)

<内容>

自主防災組織への説明会
(避難所のペット飼育管理ガイドライン (H29.3作成) を活用)
飼い主への準備呼びかけ
リーフレット等の活用

同行避難訓練の実施
ex. ファーストミッション
ボックスの活用



ペット受入の
為の指示書や
用具が入って
いる箱



取組② 自治体間での 広域支援・受援体制整備

(図上訓練から得られた課題への対応)

参加者(団体)
29自治体
12地方獣医師会
県内関連機関
環境省 等

<内容>

関東甲信越静ブロックにて
広域支援図上訓練を実施(H31.1)

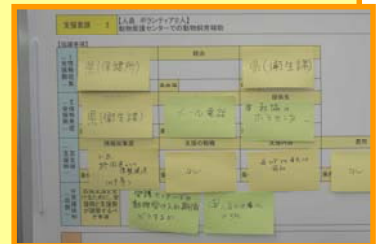
- ・ 支援側、受援側に分かれ支援要望とその対応を協議



<課題>

- ・ 情報収集・伝達方法
- ・ 物資備蓄場所 等

今後検討を進める



5

取組③ 被災動物救護体制の整備と 平時における協働

<内容>

- ・ 『静岡県災害時における愛玩動物対策行動指針』に基づき連携体制を整備
(個別計画である
静岡県被災動物救護計画の見直し)

県

(公社)静岡県
獣医師会

(一社)静岡県
動物保護協会

市町

ボランティア
団体等

- ・ 平時の活動による連携強化

例) ペット同行避難訓練での協働
獣医師会による
同行避難動物健康チェック



6

動物にもやさしい 安心できるふじのくに



災害時にも人と動物が共生できる
社会の実現を目指します！

